

中小企業あきた

- 1 組合代表者の皆様より寄せられた要望等をご紹介します … 1
～地区別組合代表者懇談会を県内7会場で開催～
- 2 中央会の助成事業を是非ご利用下さい！ …… 4
～平成29年度 本会助成事業実施組合を募集します～



- 中小企業組合等支援施策情報 …… 5
- 景況レポート 7月分 …… 6
- 話題の広場
中央会事業より …… 8
アラカルト …… 9
支援団体活動レポート …… 10
インフォメーション …… 10



TOPICS 1 組合代表者の皆様より寄せられた 要望等をご紹介します ～地区別組合代表者懇談会を県内7会場で開催～

本会では、組合代表者の皆様より業界(組合)の現況や課題、中小企業・小規模事業者施策に係る意見・要望を広くお伺いし、組合の課題解決はもとより組合同士の連携や地域経済の活性化に結びつけることを目的に、県内7カ所において「地区別組合代表者懇談会」を開催しました。本号では、組合代表者の皆様よりお伺いした要望等の詳細についてご紹介します。

国に対する要望等

【サービス業(介護)】

○国は在宅介護を推奨しているが、雪国では除雪が大きな問題であり、現在の介護保険制度では除雪が対象になっておらず在宅介護の大きな妨げとなっているため、対象メニューに加えてほしい。

○平成27年度の介護保険法改正により、全国一律の予防給付を市町村が取り組む地域支援事業に移行することとなっているが、要支援1、2に関する改正内容の詳細について、早期に方向性を示してほしい。

【商店街】

商店街としての本来の目的を遂行するために補助金を積極的に活用したいが、要件が付された補助金が多いことから、要件を緩和してほしい。

【運輸業】

○高速道路利用料金に係る大口・多頻度割引制度の割引率の拡充や、より長距離を走行した場合の割引率を拡大した割引区分の設定、営業車に係る一般車と異なる料金体系の創設、深夜割引の拡充に加え、地方の高速道路における割引制度を創設してほしい。

○湯沢雄勝地域全体の活性化にとって、道路等のインフラ整備は欠かせないため、東北中央自動車道を早期に開通してほしい。



[挨拶：藤澤正義会長(秋田・能代会場)]



[能代会場の様子]

秋田県に対する要望等

【運輸業】

引越等の物流を伴う官公需について、県内物流業者が適正価格で受注できるよう、一層の配慮をお願いしたい。

【サービス業(リサイクル)】

小型家電リサイクルについて、県内自治体では実施しているところが少ないため、リユースの観点からも、各自自治体での実施を働きかけてほしい。



[挨拶：桑原功副会長(鹿角・大仙会場)]

【サービス業(結婚支援)】

当組合では、シングルマザーの成婚に力を入れており、支援をお願いしたい。

【製造業(木材・木製品)】

○平成24年度より天然秋田杉の伐採が禁止となって以降、良質の原材料の確保が難しくなっている。伝統工芸品をはじめとする地域産業・地場産業への支援をお願いしたい。

○木材需要喚起の観点からも、安全基準を考慮した上で、建物の構造・内装における木材の利用を一層推進してほしい。

○小、中学生に対し「木育」の必要性を痛感しており、教育現場において「木育」を推進してほしい。

【商店街】

アーケード撤去後の歩道の融雪化等に向けた取組が具体化していないため、早期実現に向け支援・協力をお願いしたい。

【建設業】

○若年者の労働力が不足している中で、元気な高齢者(熟練技能者)の活用についてバックアップしてもらいたい。

○当業界は、毎年4～6月の仕事量が少ない状況となっている。このため、通年を通じて満遍なく仕事ができるよう、工事の発注時期の平準化をお願いしたい。

○「住宅リフォーム推進事業」を来期も継続するとともに、補助金の上限額を複数回に分けて満額利用できるようにしてほしい。



[鹿角会場の様子]



[大仙会場の様子]

市町村に対する要望等

【商店街】

○市はコンパクトシティを推進しようとしているが、どのような具体的な戦略をもって推進していくのか明確に示してほしい。

○中心市街地の居住人口を増加させる観点からも、中心市街地における固定資産税の減免等の思い切った施策を講じてほしい。

○商店街区内に設置されている融雪溝について、使用時間の制限等もあり排雪作業に組合員は四苦八苦している状況のため、排雪についても支援してほしい。

○当組合ではアーケードの老朽化が激しく、撤去を含め検討している。中心商店街が無くなることのないよう、各種支援をお願いしたい。

【ポイントカード】

市の商業、工業関連の各課より「まちづくり」に関する支援を頂いているが、福祉や教育等のジャンルも含め、市としての全体目標を設定し、市一丸となった支援をお願いしたい。

【小売業(自転車)】

最近、自転車通行可の標識のあるエリアで危険な通行をしている自転車が見受けられるため、高齢者や子供に分かりやすい「補助標識」を設置してほしい。

【製造業(木材・木製品)】

歴史的木造建造物は、観光資源としても活用できるため、街なかの景観向上による魅力アップと木都能代のイメージアップを図るための「街なか商店街景観改修事業費補助金」の対象事業及び対象エリアを拡大してほしい。

【卸売業(卸センター)】

組合施設の老朽化が進んでおり、特に下水道の老朽化が激しいため、支援をお願いしたい。

【製造業(繊維製品)】

外国人技能実習生の受入国が多様化する中で、中国以外の国から受け入れる場合の通訳の確保について支援してほしい。



[挨拶：平澤孝夫副会長(横手会場)]



[横手会場の様子]



[挨拶：小玉真一郎副会長(大館会場)]

中央会に対する要望等

【その他産業(観光)】

平成30年春にオープン予定の「大湯温泉地区観光拠点施設((仮称)湯の駅おおゆ)整備事業」について、指定管理者の取得を含め、中央会によるアドバイスを是非お願いしたい。

【製造業(アスファルト合材)】

今年度の中小企業団体全国大会に対する官公需関連の要望については、組合として考えていた要望が十分に網羅されており、今後も引き続き要望してほしい。

【製造業(生コンクリート)】

○県から標準仕様として採用頂いているフライアッシュ混合生コンクリートは、能代山本地区限定となっていることから、全県での使用が可能となるよう、要望に際し中央会のバックアップをお願いしたい。

○生コンクリートは、災害時にいち早く求められる資材であり、組合・組合員企業でのBCPの計画策定については大変興味をもっており、別途相談したい。

【製造業(印刷)】

異業種組合の設立について検討しており、組合の設立支援をお願いしたい。

【製造業(繊維製品)】

○今年度の中小企業団体全国大会に対する「外国人技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律案の早期成立・施行」については、是非要望してほしい。

【サービス業(設計)】

木造建築物の高度な設計・監理業務を実施する組合のため、独自に研修会を開催し研鑽を続けているが、業界の課題解決に向け、助成事業の他に中央会自らが主催・企画する研修会も開催してほしい。

【運輸業】

今年度の中小企業団体全国大会に対する「高速道路のSA・PA、道の駅などにおける駐車スペースの整備・拡充」の要望については全くその通りであり、「高速道路料金制度の見直し」を含め、是非要望してほしい。

【小売業(化粧品)】

今後観光客が増えた場合に迅速に対応できるよう、免税業者の手續に関する講習会等を主催してほしい。

【サービス業(葬祭業)】

中小零細企業にとって、若年者の人材育成が大きな課題となっている。このため、各組合員の現場で継続的に人材育成を行っていくためのサポートをお願いしたい。

【卸売業】

「FOODEX JAPAN」への出店に際し、中央会には多大な支援を頂き、大変感謝している。今後も引き続き中央会が前面に立ち、展示会等の出店に関する企画を行ってほしい。



[大館会場の様子]



[挨拶：加藤憲成副会長(湯沢会場)]



[湯沢会場の様子]

なお、この度の懇談会で寄せられた要望等については事務局で整理し、「佐竹秋田県知事との懇談会」や国・市等への要望活動につなげ、今後の組合及び中小企業・小規模事業者に対する支援や地域経済の活性化に反映させていくこととしています。

「プルタブ・アルミ缶」の回収にご協力下さい！

本会では、地域社会貢献活動の一環として「プルタブ」、「アルミ缶」の回収を行っています。回収したプルタブ・アルミ缶は「車椅子」に交換し、介護・福祉施設に寄贈させて頂いています。会員組合・組合員の皆様におかれましては、何卒趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い致します。

- ☎ 「プルタブ」、「アルミ缶」とも、一定量が集まりましたら秋田市内に限り、本会職員が組合事務所まで回収に伺います。
(「アルミ缶」は、分量により数回に分けて回収させて頂く場合がありますので、予めご了承下さい。)

ご不明な点がございましたら、本会総務企画課までお問い合わせ下さい。

[お問い合わせ先] 本会 総務企画課 ☎018-863-8701



本会では、平成29年度に下記の助成事業を実施する会員組合等を募集致します。
助成事業を希望される場合は、9月21日(水)までに本会事業振興部・各支所へお申し込み下さい。
(※ 事業名や助成金額等が変更となる場合もありますので、予めご了承下さい。)

－組合・組合員企業の課題解決に取り組みたい－

■組合活力向上事業（事業費総額目安：1組合あたり24万円）

組合及び組合員企業が抱える課題等について、専門家による集中的な支援を行うための事業費の一部を助成します。

対象者	会員組合
助成率	総事業費の10/10（※平成28年度実績）

－若手経営者の人材育成を図りたい－

■青年部研究会事業（補助上限額：20万円）

組合青年部に所属する若手経営者の人材育成のため、経営方法や技術向上に関する知識等の習得のための研究会(研修会)及び先進組合・企業等の視察に関する事業費の一部を助成します。

対象者	会員組合青年部
助成率	総事業費の3/4（研修会のみ実施の場合は、15万円まで自己負担なし。）

－自社のブランド力を向上させたい－

■ブランドチャレンジモデル事業（事業費総額目安：1企業あたり40万円）

自社商品やサービス、企業イメージ等を効果的にPRするため、自社ブランドの構築や販路拡大に向けた支援を行います。

対象者	会員組合、組合員企業
助成率	総事業費の3/4

－組合・企業間連携による差別化を図りたい－

■組合連携コーディネート事業（事業費総額目安：1連携あたり40万円）

連携による差別化(新製品・サービスの開発、コスト削減等)につながる持続的な取組を専門家を交えて支援します。

対象者	会員組合、組合員企業（連携体のうち一つは原則、組合又は組合員企業とする。）
助成率	総事業費の10/10（※平成28年度実績）

－現場改善により生産性を向上させたい－

■経営力強化支援事業（事業費総額目安：1企業あたり40万円）

技術力の向上や生産管理、作業工程の見直し等の現場改善による生産性の向上、販売促進に関する強化支援、介護現場等のサービス力向上や効率的な運営による経営力向上等について、専門家からの助言・提案等により企業の経営力向上を支援します。

対象者	会員組合、組合員企業
助成率	総事業費の3/4

－経営革新やビジョンづくりに取り組みたい－

■中小企業活路開拓調査・実現化事業（全国中央会事業）

中小企業者が経済的・社会的環境の変化に対応するため、新たな活路の開拓や単独では解決困難な諸問題、その他中小企業の発展に寄与するテーマ等について改善するための取組を支援します。

対象者	会員組合
補助対象事業	①中小企業組合等活路開拓事業 経営基盤の強化、地域振興、社会的要請への対応や、中小企業が対応を迫られている問題を解決するための調査研究や実現化事業 ②組合等情報ネットワークシステム等開発事業 ○基本計画策定事業 ○情報システム等構築事業
補助率	総事業費の6/10以内
補助金額	上限 11,588千円（下限 1,000千円）

☎ 本会ホームページに、本会助成事業の実施事例を掲載していますので、どうぞご覧下さい。
[ホームページ] <http://www.chuokai-akita.or.jp/jyosei.html>

事業計画の作成や進め方、あるいは掲載事業以外で取り組みたい内容がございましたら、本会事業振興部または各支所へお気軽にご相談下さい。

[お申し込み・お問い合わせ]

○本会 事業振興部(商業振興課・工業振興課) ☎018-863-8701
○大館支所 ☎0186-43-1644 ○横手支所 ☎0182-32-0891

中小企業組合等支援施策情報

「2016年版中小企業白書」概要のご紹介(1)

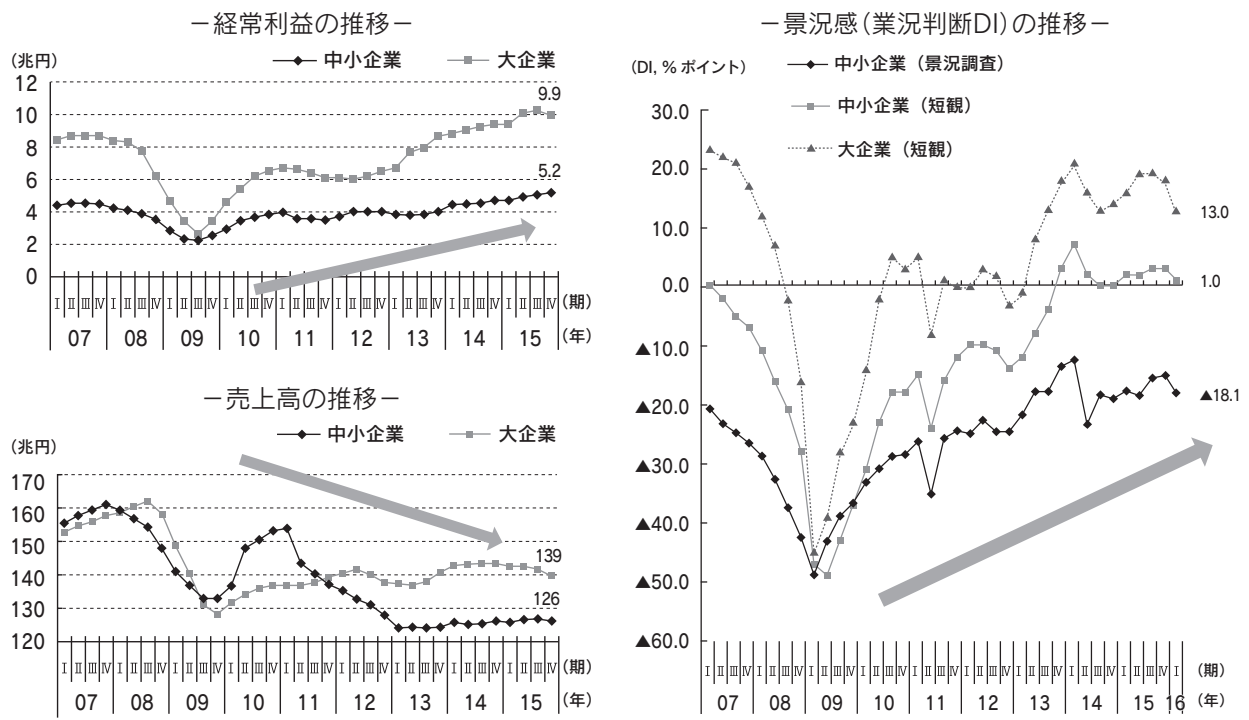
中小企業・小規模事業者の景況が緩やかな回復基調にある中で、国内市場の縮小や人材不足、設備の老朽化など、様々な環境変化や課題も顕在化しています。

「2016年版中小企業白書」では、こうした状況の中、稼ぐ力を強化し、「多様で活力ある成長発展」を目指す中小企業の取組について分析しています。

本号では、「2016年版中小企業白書概要」における現状分析の概要についてご紹介します。

◆ 現状分析 - 企業収益・景況感 -

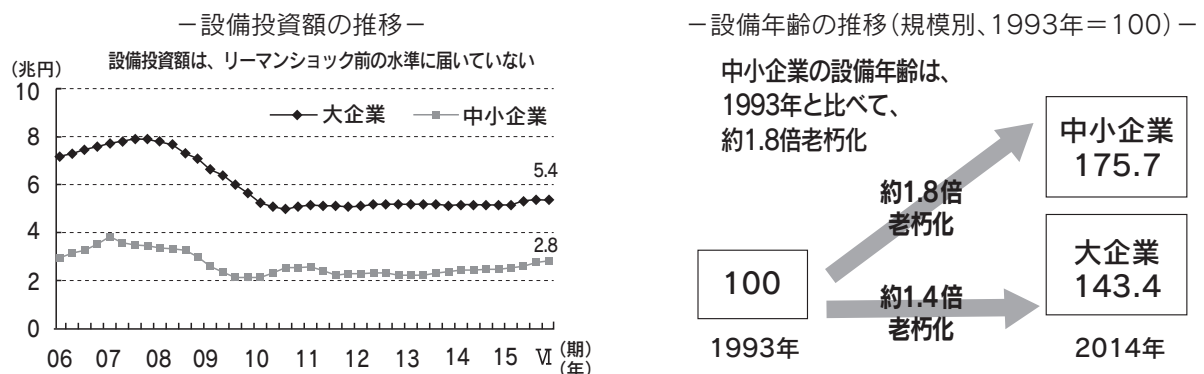
中小企業の経常利益は過去最高水準となり、景況感も改善傾向にあるが、売上高は伸び悩んでいる。



[出所：2016年版中小企業白書概要(中小企業庁)]

◆ 現状分析 - 人手不足と設備老朽化 -

中小企業でも賃上げは行われているが、人手不足感が強まっている。また、設備投資も伸び悩み、中小企業の設備の老朽化が進む。こうした状況を踏まえれば、経常利益が過去最高水準にある今こそ、省力化・合理化や売上拡大等を通じて稼ぐ力を高める必要がある。



[出所：2016年版中小企業白書概要(中小企業庁)]

なお、10月号では、2016年版中小企業白書概要における「稼ぐる中小企業の取組」、「中小企業の成長を支える金融」、「中小企業の経営力」の概要についてご紹介いたします。

景況レポート

(7月分・情報連絡員80名)

県内景況は足踏み状態続く

【概況(全体)】

7月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが7.5%(前回調査8.8%)、「悪化」が38.8%(同38.8%)で、業界全体のDI値は-31.3となり、前月調査と比較して1.3ポイント下回った。

全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、本県の景況DI値は、製造業は依然として大幅に上回っているものの、非製造業は低調となり、全体の景況DI値は、全国及び東北・北海道ブロックより低い水準で推移した。

【業界別の状況】

業界別では、食料品や商店街などで景況感が後退した。このうち商店街では、季節のイベントやセールが開催されたが、業況は低調に推移した。一方、鉄鋼・金属では、受注が増加し業況が改善したほか、木材・木製品、印刷、建設業では業況の悪化割合が縮小した。

全体の景況感としては、住宅着工をはじめとする需要の減退や個人消費の低迷等により景気回復を実感できない状況が依然として続いており、また、進行する円高基調も外需不振を一層顕在化させていることから、中小企業の先行きは予断を許さない状況にある。

＜全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較＞

	秋田県	全国	東北・北海道
全体	-31.3	-30.5	-26.2
製造業	-15.6	-32.6	-24.4
非製造業	-41.6	-28.7	-27.3

＜景況天気図＞

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業						
非製造業						

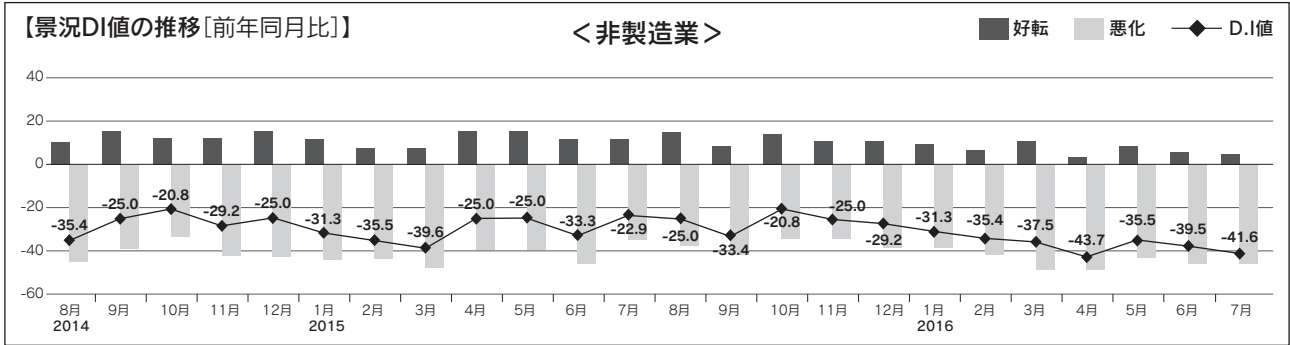
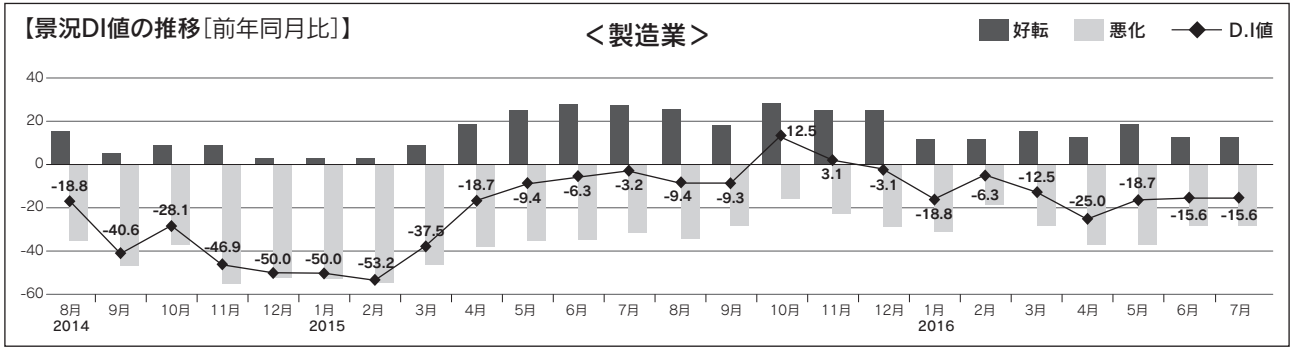
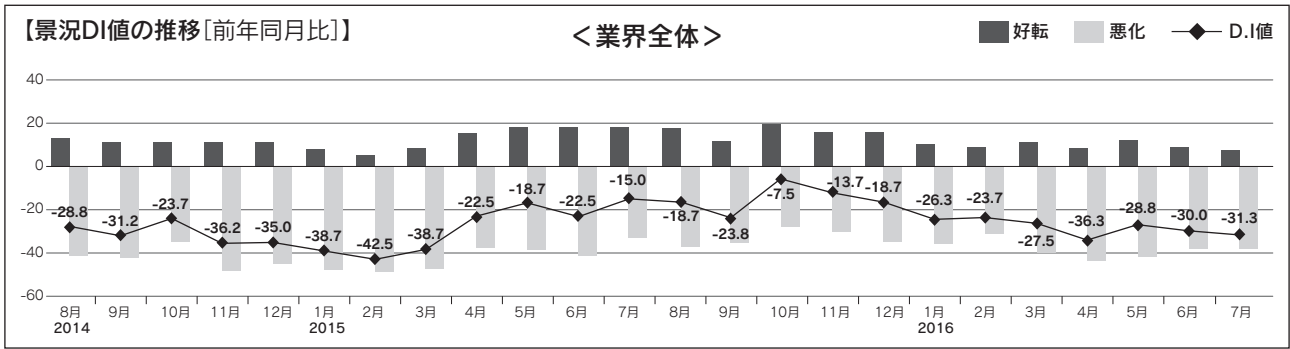
【凡例】 快晴 30以上 晴れ 10以上 30未満 くもり △10以上 △30超 10未満 △10未満 雨 雷雨 △30以下
 【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業界の声】 ～製造業～

(回答数：32名 回答率：100%)

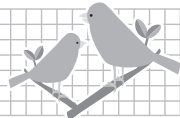
食料品 (米飯給食)	7月の売上は、前年同月比94.5%で推移した。特注弁当は大口受注があり売上が増加したが、コンビニエンスストアの閉店等による受注の減少が影響し、全体を底上げできなかった。
繊維工業 (ニット)	秋物生産の最盛期であり、各組合員企業ともフル稼働している。しかし、一部アパレルの春夏製品の期中追加発注が以前よりも減少したため、今シーズンの計画生産分の受注の確保が課題となっている。
繊維工業 (繊維)	婦人服の生産は、年間で一番の繁忙期を過ぎ、今後の受注の確保が大事な時期となった。海外生産に重点を置いているメーカーが、国内にどの程度目を向けてくれるかが課題だが、売上維持のため積極的に営業している。(県南地区)
木材・木製品 (一般製材)	7月は荷動きが回復せず、受注量は前年同月を下回った。製品販売価格も据置または引き下げ要請が強く、景気回復の気配は感じられない。(中央地区)
木材・木製品 (素材生産)	4月の秋田プライウッド向浜第二工場の火災の影響が一段落したことや、向浜のバイオマス発電所が本格稼働したことから原木の消費は進んでいるが、前年同期に比べ未だ在庫が多く、生産量、価格ともに横ばいで推移している。
印刷	売上は前年同月比横ばいで推移したが、昨年が低調であったため、景況が良くないことに変わりはない。(県南地区)
窯業・土石製品 (生コンクリート)	7月の出荷数量は、前年同月比92.4%となった。地区別では、仙北地区で角館病院の建設工事、湯沢雄勝地区で地熱発電工事があり、それぞれ出荷増となったが、他の地区は本荘・由利地区の前年並みを除くと、全て前年同月を下回っている。特に、秋田地区は昨年秋田市役所建設工事の反動により、前年比59.4%と激減している。
鉄鋼・金属 (鉄鋼)	7月は民間工事、公共工事とも受注が増加し、各組合員企業とも100%以上の稼働率となった。この状況が継続することを期待している。
一般機器 (金属加工)	業況は、組合員企業間で若干バラツキはあるものの、総じて活発に推移しており、当面の受注は確保できている。しかし、価格や納期等の取引条件は、依然として厳しい状況である。
その他の製造業 (曲げわっぱ)	弁当箱は相変わらず人気があり、好調な受注が続いている。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

卸売業 (青果卸)	7月の売上は、前年同月比92.0%で推移した。県内では、好天により野菜も順調に収穫されているが、関東地方では水不足により野菜の生産量が落ち込んでいる。そのため、関東地方に出荷した方が高値で売れ、逆に県内が野菜不足となり、秋田の野菜を関東から仕入しなければならない状況となっている。
小売業 (石油)	ガソリンの小売価格は、1ℓあたり116円60銭で前月比3円の値下がり、軽油は1ℓあたり101円50銭で前月比2.3円の値下がり、配達灯油は18ℓで1,117円で前月比94円の値上がりとなった。県南地区では、市況が安定しており収益を確保することが出来たものの、県北、中央地区では市況が悪化しており、厳しい状況であった。
小売業 (家電)	オリンピック需要により、大型テレビに動きが見られた。また、梅雨明けとともにエアコンの問い合わせが急増したが、売上は前年同月比約90%であった。
商店街	7月は、街区を会場に「ゆざわの休日」イベントが開催され、大勢の来場者があり、飲食店では売上が増加した。しかし、他の業種には変化が見られなかった。(湯沢市) 夏のセールを開催中だが、7月の抽選券の発券状況は前年実績を下回っている。大型の消費財が動かないため、1人当たりの抽選本数も減少傾向にある。8月の動きに期待したい。(大館市)
サービス業 (タクシー)	速報値では、前年同月比で運行回数が94.1%、運送収入が92.9%と前年同月を下回った。参議院議員選挙があったことと好天が影響し、タクシーの利用が控えられた模様である。また、乗務員不足には歯止めが掛からず、対前年比で100名余りの減少となっている。
建設業 (電気工事)	民間工事の新築、増改築工事ともに受注量は前年同月比で増加している。しかし、これまで年々増加していた大仙地区の集合住宅は、ここに来て人口減少の影響もあり、停滞している。(大仙市)
運輸業 (トラック)	7月後半になり、セメントや野菜を中心に輸送量が回復傾向にある。今後の動きに期待している。(中央地区)
その他の非製造業 (砂利採取)	生コン用骨材は、荷動きが若干活発になったものの、路盤材等は依然として鈍い状況である。(県南地区)



中央会事業より

官公需受注に向けた「生の声」をお聞きしました

～官公需受注対策懇談会を開催～

8月24日(水)、秋田市の「秋田ビューホテル」において官公需受注対策懇談会を開催し、組合代表者等27名が出席しました。

第1部では、千歳市環境整備事業協同組合(北海道千歳市)の山田耕作理事長より、異業種組合としての他業者との差別化を意識した共同受注事業の推進体制や、今年で10年目を迎える千歳市の都市公園・公共広場の指定管理者としての取組内容等について講話がなされました。

山田理事長は、「指定管理業務の実施にあたっては、自主的な取組を推進していくための『企画力』が要求される。このため、今後も社会環境や利用者ニーズを敏感に受け止め、異業種組合としてのメリットを活かし、指定管理業務を継続して実施していきたい。」と述べられ、自発的な共同事業実施の重要性を強調されました。

引き続き、秋田県建設部建設政策課ならびに秋田県出納局総務事務センターより、発注・入札等の状況について情報提供がなされた後、意見交換では、組合の皆様より官公需受注に向けた意見・要望が寄せられましたので、ご紹介します。

【印刷業】

県には、オープンカウンターで発注する印刷物の最低制限価格制度を段階的に見直し頂いており大変感謝している。今後は、異業種との連携により、印刷物以外でも官公需の受注が図れるよう、研究していきたい。

【運輸業(トラック)】

引越等の物流を伴う官公需について、県内物流業者が適正価格で受注できるよう、一層の配慮をお願いしたい。



〔講話をする山田理事長〕

なお、懇談会に引き続き、秋田県官公需受注対策協議会(加藤憲成会長)の平成28年度通常総会が開催され、平成27年度の事業報告書が承認されたほか、平成28年度事業計画が満場一致で原案どおり可決されました。

併せて、任期満了による役員改選が行われ、加藤会長(秋建協同組合理事長)が再任されました。当協議会では、今年度も秋田県中央会と連携し、行政機関に対し官公需受注機会の確保・拡充のための要望活動を行っていくこととしています。

SWOT分析を活用した戦略構築のポイントを学ぶ

～第1回スキルアップセミナーを開催～

本会では今年度、組合役職員等を対象に、現在組合が置かれている状況を「SWOT分析」にて把握し、今後の組合活性化に向けた戦略へとつなげていく手法を習得するため、全3回にわたり「組合役職員スキルアップセミナー」を開催します。

8月25日(木)、秋田市の「秋田県青少年交流センターユースパル」において第1回セミナーを開催し、組合役職員等16名が出席しました。

セミナーでは、SWOT分析による組合の現状把握の手法について学び、講師を務めた有限会社ジー・エフ・シーの佐藤善友社長は、「SWOT分析は、『事業ビジョンの明確化』に速やかに進むための重要なステップである。このため、組合を取り巻く現在の内部環境・外部環境について、曖昧ではなく、精緻に分析してほしい。」と、SWOT分析の重要性を強調され、出席者は演習シートを使い、SWOT分析の具体的な分析手法について実践しました。

なお、第2回・第3回は、以下のテーマによるセミナーを予定していますので、組合役職員の皆様は、是非ご参加下さい。

〔第2回：9月15日(木) 13：30～16：30〕

「組合活性化を図るための経営戦略を知る
～組合のビジョンの明確化～」

〔第3回：10月18日(火) 13：30～16：30〕

「経営戦略の策定と実行のポイント
～バランススコアカードの活用～」

－ SWOT分析を行う際のポイント－

	機会	脅威
強み	①組合の「強み」として取り組むことができる事業機会は何か？	②組合の「強み」により「脅威」を回避できないか？また、他社には「脅威」であっても組合の「強み」を活かし事業機会にできないか？
弱み	③組合の「弱み」として事業機会を取りこぼさないためには何が必要か？	④「脅威」と「弱み」の鉢合わせで最悪の事態を招かないためには何が必要か？



〔セミナーの様子〕

■「日本酒しょこら藍染包み」が本会会長賞を受賞！

～あきた食のチャンピオンシップ2016 表彰式が開催～

7月14日(木)、秋田市の「秋田テルサ」において、「あきた食のチャンピオンシップ2016」の表彰式が開催されました。

「あきた食のチャンピオンシップ」は、秋田の新しいお土産や特産品の開発を目指し、秋田県が主催し開催しているもので、食品部門に55社より全72点、工芸部門に17社より全25点が出品され、あきた湖東農業協同組合(南秋田郡井川町)の「湖東のまめっこ」が食品部門金賞(秋田県知事賞)、佐藤昭司漆器店(湯沢市)の「雪国小鉢3種」が工芸部門金賞(秋田県知事賞)を受賞したほか、ひなみプロジェクト(秋田県横手市)の「日本酒しょこら藍染包み」が食品部門奨励賞(秋田県中小企業団体中央会会長賞)を受賞するなど、食品部門6点、工芸部門4点が受賞しました。

受賞商品は、秋田市のあきた県産品プラザ(アトリオン内)などで販売されるほか、首都圏での物産展や商談会などで積極的にPRされることとなっています。



[本会会長賞：日本酒しょこら藍染包み]

本会会長賞受賞商品を一堂に展示しています ー本会ショーケースをリニューアルー

本会では、過去に開催した秋田県特産品開発コンクール・あきた食のチャンピオンシップにおける本会会長賞の受賞商品を一堂に紹介するショーケースを、この度リニューアルしました。

本会へお越しの際は、「秋田らしさ」と「秋田の強み」を兼ね備えた逸品の数々を、是非一度ご覧下さい。

☞ ショーケースは、本会事務所入口横に設置しています。



[リニューアルした本会ショーケース]

■栄えある受賞おめでとうございます

～「平成28年度秋田県優良中小企業者表彰」表彰式が開催～

8月3日(水)、秋田県庁において、平成28年度秋田県優良中小企業者表彰の表彰式が行われ、今年度は以下の5社が受賞されました。

- ◆秋田酒類製造株式会社(秋田市)
- ◆伊藤工業株式会社(秋田市)
- ◆株式会社イトー鋳造(秋田市)
- ◆東北醤油株式会社(大仙市)
- ◆株式会社柳澤鉄工所(鹿角市)

受賞された5社のうち、株式会社イトー鋳造(伊藤和宏代表取締役・本会理事)は、大手企業のサプライヤーとして、上下水道管や自動車部品、建築部品の製造販売など、多岐にわたる事業展開により安定した経営基盤を構築するとともに、秋田管工事業協同組合の関連社として、秋田市上下水道局と「災害等の発生における上下水道用資材の調達に関する協定書」を締結するなど、上下水道の維持管理を通じ、

安定した県民生活の確保に寄与していることが高く評価され、この度の受賞となりました。

伊藤社長は、「『変化に遅れず、自らの変革を恐れない。』というスタンスで自社の経営を行ってきた。今後も時代の求めるものを的確にキャッチしつつ、『誠実なものづくり』を常に心がけていきたい。」と抱負を述べられました。



[受賞した伊藤社長(左から1人目)]

支援団体活動レポート

工場管理者及び従業員を対象とした実務研修を開催

～第1回研修会を開催(秋田県アパレル産業振興協議会)～

他業種と比べて、女性就労者の割合が比較的高い、県内の縫製工場が今後も持続的に発展していくためには、メーカー等の顧客から技術的、納期的な信頼を得る必要があります。

そこで、秋田県アパレル産業振興協議会(村田孝治会長)では、7月30日(土)、秋田市の「秋田県青少年交流センターユースパル」において第1回研修会を開催し、会員工場の管理者及び従業員など24名が出席しました。

研修会では、会員工場における生産性を少しでも向上させるべく、ミシントラブルによる作業停止を防止する方法のほか、様々な生地(薄物・中厚物・厚物)の「地縫い」に関する実務研修を行い、出席者は、生地の質や厚さにより使用するゲージ(抑え・送り・歯・針板)が変

わることを具体的に習得することができ、大変有意義な研修となりました。

当協議会では、今後も会員の事業推進に向けた活動を積極的に支援していくこととしています。



[実務研修の様子]

インフォメーション

秋田県中央会共済制度普及キャンペーン実施中！

－9月は共済制度加入促進キャンペーン月間です－

本会では、中小企業・小規模事業者の健全な発展を図るため、三井生命保険株式会社と連携し、共済制度普及キャンペーンを実施しています。会員組合ならびに組合員の皆様におかれましては、この機会に中央会共済制度を是非ご利用下さい。

こんな時に中央会共済制度をご利用下さい

- ☞ 従業員の皆様の退職金の準備に
- ☞ 事業主・従業員の方の業務上の災害の備えに
- ☞ 経営者の方の事業継承・リスクマネジメント対策、退職慰労金の準備に
- ☞ 従業員の方への福利厚生制度の準備に

[お問い合わせ先]

本会 総務企画課 ☎018-863-8701

三井生命保険 吉廣支社長より一言

秋田県中央会の共済担当をしております、三井生命保険株式会社秋田支社長の吉廣正朝です。

秋田県中央会の会員組合ならびに組合員の皆様方に、「オーナーズプラン」、「パートナーズプラン」、「特定退職金共済制度」をご案内しています。

今回のキャンペーンで、共済制度の普及・推進に尽力いたしますので、弊社担当者が訪問の際には、どうぞよろしくお願い申し上げます。



会員組合の皆様のための融資制度(中小企業組織融資制度)を是非ご利用下さい！

本会の会員組合及び組合員企業は、株式会社商工組合中央金庫からの借入金利が優遇され、負担が軽減されます。

平成28年度も多くの会員組合・組合員企業の皆様にご利用いただいております、大変好評を得ている融資制度ですので、是非ご利用下さい。

【中小企業組織融資制度の概要】

	設備資金	運転資金
限度額	組合5億円、組合員2千万円 ※ 組合が総会で決定した借入金・貸付金の額によります。	
金利	商工組合中央金庫所定金利の0.5%減	
期間	10年以内	7年以内
担保・保証人	商工組合中央金庫の定めによる	

- ☞ なお、特定のテーマ(ものづくり、地域資源活用、海外展開等)に取り組む場合は、「中央会推薦貸付制度」もご利用いただけます。

制度の概要につきましては、本会総務企画課までお問い合わせ下さい。

[お問い合わせ先]

本会 総務企画課 ☎018-863-8701

官公需適格組合
『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 本多 秀文
副理事長 松木 文雄
" 太田 博之

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685



トワニー秋田

通商産業大臣認可50産第1784号
全日本葬祭業協同組合連合会加盟
秋田県葬祭業協同組合
〒014-0001 大仙市花館字常保寺91-3
TEL 0187-86-3530 FAX 0187-86-3531
ホームページ <http://www.towany.com>

葬祭・仏壇・仏具のご用命は
組合加盟店へどうぞ

もう一工夫して、
新たな時代へ

千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反170-49
TEL 018(864)6200(代)
建設事業部：秋田市川尻町字大川反170-19
TEL 018(888)3666
URL：http://www.k-chiyoda.jp

損害保険・生命保険



保険と暮らしの相談センター

株式会社 アキタ保険

AKITAHOKEN

本社／〒010-0951 秋田県秋田市山王6丁目5-9
TEL 018-864-6921 FAX 018-864-6922
URL <http://www.akitahoken.co.jp>
フレスポ本荘店／〒015-0011 秋田県由利本荘市石脇字田頭141-1
TEL 0184-24-5511 FAX 0184-24-5512

名画にとって快適な場所は、
人にとっても快適な場所です。

ピカソとドガの絵画を常設展示中

秋田キャッスルホテルは目に見えない心地よさにもこだわり、
集うすべての方々に最高品質のおもてなしをいたします。



Akita
Castle Hotel

秋田キャッスルホテル 秋田市中通一丁目3-5 Tel:018(834)1141

相続・事業承継のご質問・ご相談を
お気軽にどうぞ!!



保険&リース

株式会社 北日本ベストサポート

〒010-0967
秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888
FAX.018-883-1822
URL <http://www.knbs.jp>

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600



未来を描く、おてつだい。

未来は、来るものではなく、自分で描くもの。
 私たちは、お客さまの長い人生を
 いっしょに考え、サポートしていきます。

【秋田県中央会共済制度のお問い合わせは】

三井生命保険株式会社 秋田支社

〒010-0921 秋田県秋田市大町 1-3-8
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

秋田営業部 TEL:018-863-1626
 本荘支所 TEL:0184-23-2950
 能代支所 TEL:0185-52-5351

大館営業部 TEL:0186-49-2459
 大曲営業部 TEL:0187-62-1337
 湯沢支所 TEL:0183-72-3230

商工中金は、国とともに、
 中小企業をサポートする公的金融機関です。

特長
 その **①** 長期的な視点で
 安定したお取引

特長
 その **②** 中小企業の経営課題に対応する
 総合的な支援

特長
 その **③** 全国と海外のネットワークで
 ビジネスをサポート

特長
 その **④** 協調と連携で
 地域経済の活性化の力に

 **商工中金**

本店 東京都中央区八重洲2-10-17
www.shokochukin.co.jp/

秋田支店 018(833)8531

〒010-0001 秋田市中通2-4-19



個人のお客さま向けの定期預金です。

高めの金利設定 (当金庫内比較)

固定金利の半年複利 (元本保証)

1年、2年、3年から期間が選べる

∥ 安心、確実、お得に増やす ∥

定期預金 **マイハーベスト**